

# 令和3年度（公財）げんでんふれあい茨城財団事業報告

## 【事業実施概要】

当財団は、平成24年10月1日より公益財団法人として、継承事業の計画的な遂行を図るとともにその目的である、県内における豊かな地域文化と科学技術の振興及び青少年の人材の育成並びに「ふれあい」及び「ゆとり」の創造への寄与に努めてまいりました。

今年度は、令和4年3月に当財団の設立母体会社から、当面の事業運営資金としての寄付金をいただくとともに、今後の財団事業継続の方向性を示していただいたことを踏まえ、関係団体等と効率的かつ効果的な事業運営により、事業の継続と目的の達成に努めました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染状況は治まることがなく、感染拡大防止のため発せられた緊急事態宣言をはじめ、まん延防止対策等により、各支援団体の計画事業は大きな開催制限を被ることになりました。こうしたことから計画された23事業の内、17事業は実施できましたが、6事業が開催中止を余儀なくされました。

## 【会議等開催実績】

### (1) 理事会

- ・第32回 [通常] 令和3年 5月24日(月) : 水戸京成ホテル
- ・第33回 [臨時] 令和3年 7月7日(水) : 書面議決
- ・第34回 [臨時] 令和3年 10月20日(水) : 書面議決
- ・第35回 [通常] 令和4年 3月3日(木) : 水戸京成ホテル

### (2) 評議員会

- ・第23回 [定時] 令和3年 6月17日(木) : 水戸京成ホテル
- ・第24回 [臨時] 令和4年 3月24日(木) : 水戸京成ホテル

### (3) 監事監査（令和3年度事業報告・会計[決算書]）

- ・令和3年 4月26日(月) : 財団事務所

## 【事業実施状況】

### 1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

- (1) 第24回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催 実施一部変更
- (2) 第24回ソロコンテストいばらきの開催 実施一部変更
- (3) 第22回読書をすすめる県民の集いの開催 実施
- (4) 茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援 実施一部変更
- (5) ナイスハート美術展への支援 実施一部変更
- (6) 茨城県新人演奏会への支援 実施一部変更
- (7) 第12回現代茨城作家美術展の開催 実施
- (8) 第24回げんでん科学技術振興事業の実施 実施
- (9) 理科実験実技研修会等への支援 実施

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| (10) 児童思春期精神保健講座への支援    | 中止 |
| (11) 「いばらき教育の日」推進事業への支援 | 中止 |
| (12) 青少年健全育成茨城県推進大会への支援 | 中止 |

## 2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| (1) げんでんふれあい文化講演会の開催      | 中止     |
| (2) 親と子のふれあい劇場の開催         | 実施一部変更 |
| (3) 茨城県民駅伝競走大会の開催の開催      | 中止     |
| (4) げんでんサッカーフェスティバルの開催    | 実施一部変更 |
| (5) げんでんふれあいバスケットボール教室の開催 | 実施一部変更 |
| (6) 狂言鑑賞会の開催              | 実施     |
| (7) 水戸室内管弦楽団定期演奏会の開催      | 実施一部変更 |
| (8) 音楽出前講座への支援            | 実施     |
| (9) 子どものための音楽会の開催         | 実施一部変更 |
| (10) 花いっぱい運動定着化促進事業の実施    | 実施     |
| (11) その他小規模支援事業の実施        | 一部中止   |

実施状況詳細は別紙参照

以 上

## 1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

### (地域文化の振興に関する事業)

#### (1) 第24回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催

6名から20名程度による同声、男声、女声、混声のアンサンブルフェスタを開催し、ハーモニー作りの核心にアプローチできるよう、特に若人のグループによるアンサンブルを奨励することにより、新しい時代に向けての音楽創造の意欲を喚起するため、「ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき」を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、観客数を従来より縮小して開催しました。

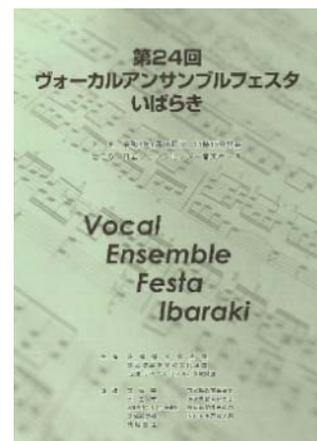
また、専門家の審査により、将来性、アンサンブルを楽しむ姿勢などを加味し、優れた演奏団体に対して『げんでんハーモニー賞』を授与しました。

〔主催〕 茨城県合唱連盟、茨城県高等学校文化連盟  
(公財)げんでん財団

〔後援〕 茨城県、茨城県教育委員会、日立市 他

- ①開催日 令和4年1月16日(日)
- ②場所 日立シビックセンター 音楽ホール
- ③参加団体 32団体(小・中学校:8、高等学校:5、一般:19(内ジュニア:4))
- ④げんでんハーモニー賞 (11団体)

- 小・中学校の部
  - 牛久市立牛久第一中学校女声合唱団
  - 茨城キリスト教学園中学校コーラス部 stella
  - 牛久市立牛久第一中学校混声合唱団
- 高校の部
  - 茨城キリスト教学園高等学校コーラス部
  - 県立土浦第一高等学校附属中学校合唱部
  - 智学館中等教育学校合唱
- 一般の部
  - コール・ヴィステリー
  - Acacia
  - 石岡混声合唱団
  - NHK 水戸児童合唱団
  - clarus mare



なお、3月12・13日に開催された第11回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへ上記の下線を引いた7団体の出場推薦を決定しました。

#### (2) 第24回ソロコンテストいばらきの開催

音楽表現の基礎となる独奏の形態を通して、演奏技術や音楽表現の向上を図り、音楽に取り組む若者たちの心や態度を育み、広く音楽文化の振興と発展に寄与するため、「ソロコンテストいばらき」(県大会)を関東甲信越大会出場権選考(中学・高校)とあわせて開催しました。

なお、新型コロナ感染症防止対策により、音源(録画)データによる審査を実施し、一次審査を通過した方々の中から、もっとも優れた演奏に対して『げんでん音楽大賞』及び優れた演奏に『げんでん音楽賞』を授与しました。

また、受賞者の中から「関東甲信越大会」(中学・高校の部のみ)へ茨城県代表として中学生、高校生各4名の出場を推薦しました。

- 〔主 催〕 茨城県吹奏楽指導者協会  
 〔共 催〕 (公財)げんでん財団  
 〔後 援〕 茨城県教育委員会、東海村教育委員会、  
 (公社)日本吹奏楽指導者協会関東甲信越支部茨城県部会、  
 (一社)茨城県吹奏楽連盟、(株)茨城新聞社 他

- ①音源審査日 令和4年2月11日(金)、12日(土)  
 ②場 所 東海文化センター  
 ③参加者数 一次審査応募者数 :538名(各地区大会にて実施)  
 一次審査通過者数 :135名(小学生8名、中学生69名、高校生58名)

④音楽大賞等受賞者

- げんでん音楽大賞 本多 姫菜(三の丸小)、田波 華和(東海中)、  
落合 宏介(明秀日立高)  
 ○げんでん音楽賞 黒澤 遥(千波小)、石川 智彩(三の丸小)、藤井 薫乃(三の丸小)  
 芳野 ほの(常盤小)  
飯塚 詩音(下館南中)、郡司 柑太郎(水戸一中)  
菊池 芽衣(泉丘中)、岡田 直樹(高萩中)  
 谷田部 つかさ(笠間中)、  
菊池 羽紘(水戸一高)、大峽 悠太(明秀日立高)  
石崎 羽夏(水戸三高)、地主 留唯(明秀日立高)  
 宮野 史帆(水戸女子高)、小野瀬 瞳(水戸女子高)

\*受賞者のうち、下線を引いた中学生、高校生を、関東甲信越支部大会への出場を推薦  
 ・令和4年2月23日(水)、昭和音楽大学にて開催の「関東甲信越支部大会」において2名入賞  
 内1名が全国大会へ出場

【中学生部門】

郡司 柑太郎(水戸一中)[審査員賞]

【高校生部門】

石崎 羽夏(水戸三高)[第2位]

(3)第22回読書をすすめる県民の集いの開催

県民読書推進運動の一環として、県内の読書グループや幼・小・中・高等学校の職員、PTA及びおはなし会、ボランティアグループ等の相互交流と連携を深め、県民の読書活動の充実を図るため、「茨城県読書をすすめる県民の集い」を開催し、記念講演会・朗読コンサートを行いました。

また、あわせて読書活動の一層の充実を目的に、幼・小・中・高校生及び一般を対象にした朗読「読み聞かせコンクール」を開催しました。

- 〔主 催〕 茨城県読書をすすめる協議会、  
 茨城県立図書館、(公財)げんでん財団  
 〔後 援〕 (株)茨城新聞社、(株)読売新聞水戸支局、  
 (株)茨城放送、NHK水戸放送局 他

(3)-1 読書をすすめる県民のつどい

- ①開催日 令和3年7月10日(土)  
 ②場 所 笠間公民館 大ホール  
 ③内 容 「本から生まれるコミュニケーション」  
 ④朗読コンサート (朗読)葉月 のりこ氏 (ピアノ)榎本 玲奈氏  
 ⑤特 別 出 演 茨城県立常陸大宮高等学校 読み聞かせ同好会  
 ⑥入 場 者 数 188名



### (3)-2 読み聞かせコンクール

- ①朗読部門 〔開催日〕 令和4年2月5日(土)  
〔場 所〕 茨城県立図書館視聴覚ホール  
〔出場者〕 36名(中学生以下の部13名、一般の部23名)  
〔入場者〕 38名
- ②自由部門 〔開催日〕 令和4年2月26日(土)  
〔場 所〕 茨城県立図書館視聴覚ホール  
〔出場者〕 18組34名(高校生以下の部4組(20名)、一般の部14組(14名))  
〔入場者〕 45名

### (4)茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援

茨城県芸術祭の参加団体のうち、茨城文化団体連合の推薦を受けた団体(3団体)の記念的事業に対して支援しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い開催しました。

#### (4)-1 イ・ソリスト・イバラキ室内合奏団結成35周年 第52回演奏会

- 〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団他  
〔共 催〕 ひたちなか市、ひたちなか市教育委員会  
〔協 賛〕 (公財)げんでん財団  
〔後 援〕 (株)茨城放送、NHK水戸放送局、朝日・読売・毎日・産経・東京の各新聞の水戸支局
- ① 開催日 令和3年10月10日(日)  
② 場 所 ひたちなか文化会館 小ホール  
③ 出演者 兼氏 規雄氏(クラリネット)田口 邦生氏(指揮)、イバラキ室内合奏団  
④ 入場者 126名

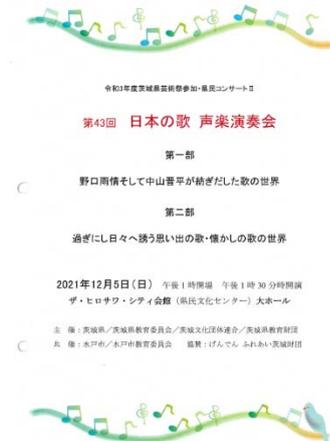


#### (4)-2 第41回 洋舞フェスティバル

- 〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団、(公財)茨城県教育財団、(株)茨城新聞社、茨城県洋舞踊協会、茨城県合唱連盟  
〔共 催〕 水戸市、水戸市教育委員会  
〔協 賛〕 (公財)げんでん財団
- ① 開催日 令和3年11月7日(日)  
② 場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール  
③ 出演者 県下洋舞踊家等120名  
④ 入場者 550名

(4)-3 茨城県芸術祭参加県民コンサートⅡ 第43回日本の歌 声楽演奏会

- 〔主催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、茨城県教育財団  
 〔共催〕 水戸市、水戸市教育委員会  
 〔協賛〕 (公財)げんでん財団
- ①開催日 令和3年12月5日(日)  
 ②場所 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール  
 ③出演者 80名  
 ④来場者 429名



(5) ナイスハート美術展への支援

健全者と障がい者が美術を通して触れ合うことで、ふれあいとゆとりある地域社会づくりを目的に障がい者が容易に出展できる美術展の開催を支援しました。

また、本美術展終了後、「障害のある人が創った作品展」と題して、県南地区の茨城県県南生涯学習センター及び県央地区の茨城県庁2階県民ホールにて展覧会が開催されました。

- 〔主催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城県スポーツ・文化協会 他  
 〔協賛〕 (公財)げんでん財団、特定非営利活動法人日本チャリティプレート協会  
 〔後援者〕 (株)茨城新聞社、(株)朝日新聞社水戸総局、(株)毎日新聞社水戸支局、(株)読売新聞社水戸支局 他8社
- ①開催日 令和3年12月2日(木)～6日(月)  
 ②場所 ザ・ヒロサワ・シティ会館  
 ③出展数 328点 (絵画136点、書道46点、写真25点、陶芸・工芸121点)  
 ④入場者数 1,661名



## (6) 第47回茨城県新人演奏会への支援

県内在住者等の有望な若手音楽家が参加する茨城県新人演奏会を開催し、「茨城県新人賞」を授与し、その将来を励ますとともに茨城県の音楽文化の向上に寄与する目的で実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、演奏会は無観客としライブ配信にて開催しました。

〔主催〕 茨城県、(公財)いばらき文化振興財団

〔協賛〕 (公財)げんでん財団、(公財)常陽藝文センター

〔後援者〕 茨城音楽大学同窓会連盟

①実施日 令和3年9月26日(日)

②場所 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

③出場者 16名 (ピアノ4名、管楽器3名、弦楽器2名、邦楽1名、声楽4名、打楽器1名、邦楽・打楽器1名)

④視聴者 112名(動画視聴者)

⑤表彰者 〔茨城県新人賞〕 矢口 真由美(ソプラノ)、西山 ひかる(オーボエ)  
〔奨励賞〕 鈴木 貴之(和太鼓)



## (7) 第12回現代茨城作家美術展の開催(隔年)

県内在住作家(県美術展覧会の委員、会員及び会員以外の作家)の中から会派を超えて選考された作家の作品のうち、過去2年間の代表作(大型作品)等計100点を一堂に展示する美術展を開催しました。県近代美術館に展示し、県内の芸術文化の向上に寄与するとともに次代を担う新人の台頭を促す美術展を開催しました。

〔主催〕 茨城県美術展覧会、茨城県

〔共催〕 茨城県近代美術館

〔特別共催〕 (株)茨城新聞社、NHK水戸放送局  
(公財)げんでん財団

〔後援〕 茨城県教育委員会、  
(公財)いばらき文化振興財団、  
水戸市、水戸市教育委員会  
茨城文化団体連合 他



- ①期 間 令和4年1月8日(土)～令和4年1月30日(日)
- ②場 所 茨城県近代美術館(第一・第二企画展示室)
- ③出 品 作 品 100点(7部門:日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書・写真・デザイン)
- ④記念イベント 1,000人/2,000人/3,000人目の入館者に記念品贈呈
- ⑤入 場 者 数 3,883人

## (8)げんでん科学技術振興事業の実施〔自主事業〕

### (8)-1 第24回げんでん科学技術振興事業((公財)げんでんふれあい茨城財団主催)

県内小・中・高等学校、義務教育・中等教育学校及び特別支援学校の児童・生徒の科学技術に対する興味・関心の向上を図るため、科学技術に係る調査研究計画を公募し、優れた計画に対して助成金を支給し調査研究を支援するとともに、優秀な調査・研究成果に対して「げんでん科学技術振興大賞」及び「げんでん科学技術振興奨励賞」を授与しました。

- 〔主 催〕 (公財)げんでん財団 〔特別共催〕 (株)茨城新聞社
- 〔協 賛〕 日本原子力発電(株)
- 〔後 援〕 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会、NHK水戸放送局

#### ①応募状況及び助成校選考結果

〔選考委員会〕 小・中学校の部 令和3年6月7日(月)、高校の部 令和3年6月10日(木)

区 分	応募件数	助成校数
小 学 校	10 (8)	6 (6)
中 学 校	11 (10)	8 (7)
高等学校	11 (6)	8 (5)
計	32 (24)	22 (18)

( ) 内は前年度実績

#### ②げんでん科学技術振興大賞及び奨励賞受賞校

〔選考委員会〕 小・中学校の部：令和3年11月15日(月)  
高 校 の 部：令和3年11月18日(木)

- 大 賞：古河市立古河第五小学校 とんぼ池観察グループ  
稲敷市立新利根中学校 ジャンボタニシ研究グループ  
県立日立第一高等学校 化学部
- 奨励賞：東海村立白方小学校 4年探検隊  
東海村立中丸小学校 5年生 絆緑地探検隊  
つくば市立春日学園義務教育学校 春日科学部 環境調査チーム  
県立鹿島高等学校附属中学校 サイエンス部  
県立下妻第一高等学校 生物部

〔表彰式〕 令和3年12月15日(水) (於:茨城県庁 9F 講堂)



(8)-2 第65回 茨城県児童生徒科学研究作品展(兼 日本学生科学賞茨城県作品展)

茨城県教育委員会等が主催する、県内小・中・高校の児童・生徒による「茨城県児童生徒科学研究作品展」(兼日本学生科学賞茨城県作品展)において入賞した作品の中から、県知事賞等各賞受賞の作品を除く優れた作品に「げんでん財団科学賞」を、また、同作品展において優れた取組をしている小学校・中学校に「げんでん財団学校賞」を授与しました。

〔主催〕 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会 他

〔後援〕 茨城県

〔協賛〕 (公財)げんでん財団

〔表彰式〕 中止

【げんでん財団科学賞】

- ・小学校の部 小美玉市立堅倉小学校4年 中山 咲季、1年 中山 佳穂  
つくば市立並木小学校4年 山本 泰理  
常陸太田市立機初小学校5年 諏訪 美桜利  
土浦市立東小学校5年 入江 皐介  
牛久市立ひたち野うしく小学校5年 横川 史佳
- ・中学校の部 茨城県立並木中等教育学校1年 山川 叶恋  
茨城県立並木中等教育学校1年 岩田 明香里  
土浦市立土浦第一中学校2年 岩村 里奈、伊藤 鼓  
牛久市立牛久第三中学校3年 前田 ほのか外30名  
茨城県立並木中等教育学校3年 大内 葵
- ・高等学校の部 茨城県立緑岡高等学校3年 河野 颯太外3名

【げんでん財団学校賞】

- ・小学校の部 水戸地区 水戸市立千波小学校  
県北地区 日立市立大久保小学校  
鹿行地区 行方市立麻生小学校  
県南地区 牛久市立ひたち野うしく小学校  
県西地区 古河市立大和田小学校
- ・中学校の部 水戸地区 ひたちなか市立田彦中学校  
県北地区 日立市立助川中学校  
鹿行地区 県立鹿島高等学校附属中学校  
県南地区 県立並木中等教育学校  
県西地区 筑西市立下館南中学校

## (9)理科実験実技研修会等への支援

科学技術振興事業の円滑な推進を図るため、茨城県教育研究会理科教育研究部及び茨城県高等学校教育研究会が行う科学実験教育に関する研修等へ支援を実施しました。

### (9)－1 茨城県教育研究会理科教育研究部への支援

〔主催〕 茨城県教育研究会理科教育研究部

〔協賛〕 (公財)げんでん財団

〔地区〕 5地区(県北地区、中央地区、県東地区、県南地区、県西地区)

#### 【概要】

地区	実施期間または実施日	実施場所	実施内容、テーマ
県北	令和3年 8月 3日	日立シビックセンター 科学館	理科授業に関連付けた科学館の有効活用
中央	令和3年10月1日 ～10月29日	中央地区研修該当小学校 において視聴研修	小学校における地学的領域での授業づくりや実感を伴った実験・実技指導の体得
県東	令和3年 8月23日 ～8月30日	鹿嶋市立大野中学校	・小3「音のふしぎ」に関する実験 ・小6「水溶液の性質」に関する実験
県南	令和3年8月22日	各校にてリモート講演会の視聴	新しい時代の理科授業の在り方と一人一台端末の効果的な活用
県西	令和3年8月18日	筑西市立明野中学校	理科実験器具等の基本操作及び、プログラミング

### (9)－2 茨城県高等学校教育研究会への支援

〔主催〕 茨城県高等学校教育研究会 生物部・理化部・地学部・農業部・工業部・水産部

〔協賛〕 (公財)げんでん財団

#### 【概要】

部門	実施期間または実施日	実施場所	実施内容、テーマ
生物部	令和3年 8月 3日 ～8月 4日	県立石下紫峰高等学校、筑波山他	高等学校生物教育の充実・改善
理化部	令和3年8月 ～令和4年1月	県立日立北高等学校	実験教材の研究開発
地学部	令和3年4月 ～令和4年3月	県立土浦第三高等学校他	地学教育の振興及び、地学の普及
農業部	令和3年4月1日 ～令和4年2月28日	農業関係高等学校農場他	農業教育における研究調査等
工業部	令和3年4月 ～令和4年2月	県立つくば工科高等学校	農業従事者を支援するシステムの研究・開発
水産部	令和3年4月～11月	那珂湊沿岸、県立海洋高等学校(実習船)	那珂湊沖を漂流する流れ藻に付随する生物群の調査

## (青少年等の人材育成に関する事業)

### (10) 児童思春期精神保健講座等への支援【中止】

問題行動を起こしやすい思春期の子供達を指導する立場の関係職種(医師、教師、保健師、看護師、青少年相談員、保護者等)を対象にした、思春期保健講座や事例検討会等の開催を支援し、子供達の健全育成に寄与することとして以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となりました。

〔主 催〕 (公社)いばらき思春期保健協会  
〔協 賛〕 (公財)げんでん財団  
〔開催予定日〕 令和4年1月29日(土)  
〔開催予定場所〕 水戸市医師会館  
〔予定内容〕 テーマ:「思春期のこころとカラダー子どものつぶやきからー」  
講 師: 黒瀬 久美子 氏 (ハートブレイク思春期研究所 主宰)

### (11) いばらき教育の日推進事業への支援【中止】

『いばらき教育の日』の制定に伴い、教育の日推進協議会が推進母体となって進める県民への条例の普及啓発活動等を支援し、本県の教育の充実と発展に寄与することを目的に推進大会への支援を以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。また、当協議会は長期にわたり、県内の学校、家庭、地域社会の教育力の向上と本県教育の充実と発展のために尽力し、明日を担う子供たちの育成に努めてきましたが、役割と使命を十分に果たしたことを鑑み、当協議会において結了の判断がありました。

〔主 催〕 「いばらき教育の日」推進協議会  
〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、各市町村教育委員会  
〔後 援〕 茨城県、茨城県議会、茨城県教育委員会 他

### (12) 青少年健全育成茨城県推進大会への支援【中止】

青少年育成関係者が一堂に会する「青少年健全育成茨城県推進大会」の開催を支援し、「親が変われば子どもも変わる」運動推進など実践活動の発表や講演を通して、青少年の健全育成に寄与することとして計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により講演会への講師の招へいが困難となったことから中止となりました。

〔主 催〕 (公社)茨城県青少年育成協会、茨城県、青少年育成市町村民会議  
〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 他  
〔後 援〕 茨城県教育委員会、茨城県警察 他  
〔大会開催予定日〕 令和4年2月8日(火)  
〔開催予定場所〕 アダストリアみとアリーナ  
〔予定内容〕 開会式  
中学生の主張発表(少年の主張茨城県大会の映像視聴)  
講演会 演題「人を育てる～子どもたちに伝えたいこと～」  
講 師 荒磯親方(元横綱 稀勢の里)

## 2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

### （「ふれあい」の創造に関する事業）

#### （1）げんでんふれあい文化講演会の開催【中止】

豊かな教養を育み、ゆとりある地域づくりと地域文化の発展・向上に寄与するため、2つの講演会を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

##### 講演会Ⅰ【中止】

- 〔主 催〕 (公財)東海村文化・スポーツ振興財団
- 〔共 催〕 (公財)げんでん財団
- 〔後 援〕 東海村教育委員会
- 〔開催予定日〕 令和3年9月5日(日)
- 〔開催予定場所〕 東海文化センター ホール
- 〔実施予定内容〕 講 師 夏井 いつき氏  
テーマ 「夏井いつき旬会ライブ」



##### 講演会Ⅱ【中止】

- 〔主 催〕 レイクエコーボランティア文化講演会実行委員会
- 〔共 催〕 (公財)げんでん財団
- 〔後 援〕 茨城県鹿行生涯学習センター
- 〔開催予定日〕 令和4年2月26日(土)
- 〔開催予定場所〕 <레이크エコー>茨城県鹿行生涯学習センター  
多目的ホール
- 〔実施予定内容〕 講 師 池谷敏郎氏(医学博士)  
テーマ 「血管を鍛える」と超健康になる！



#### （2）親と子のふれあい劇場の開催

親子で鑑賞できる場を提供することで、子どもの芸術文化への感性を高め健全育成に寄与するために、お話し会及び人形劇を開催しました。

- 〔主 催〕 NPO 法人ひたち親子の広場
- 〔協 賛〕 (公財)げんでん財団
- 〔共 催〕 茨城県県北生涯学習センター
- 〔後 援〕 日立市教育委員会
- 〔開催日及び内容〕
  - ①令和3年10月 3日(日)  
永野むつみさんのお話し会
  - ②令和3年11月21日(日)  
人形劇「チップとチョコ」
- 〔開催場所〕 茨城県県北生涯学習センター
- 〔参加人数〕 ①22名、②108名



### (3)茨城県民駅伝競走大会の開催【中止】

県民の健康増進及び本県スポーツの振興と競技力向上に資するとともに、参加者相互の交流を図ることを目的に、笠松運動公園陸上競技場を中心とする周回コースにおいて、第38回茨城県民駅伝競走大会を以下の通り開催準備をしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、(公財)茨城県スポーツ協会の運営委員会において慎重に協議した結果、参加者等の安心・安全を最優先と考え中止となりました。

- 〔主催〕 (公財)茨城県スポーツ協会  
〔共催〕 (株)茨城新聞社、茨城陸上競技協会、(公財)げんでん財団  
〔後援〕 茨城県教育委員会、各市町村教育委員会、各市町村体育・スポーツ協会  
(株)茨城放送、NHK水戸放送局  
〔開催予定日〕 令和3年12月11日(土)  
〔開催予定場所〕 笠松運動公園 周回コース

### (4)げんでんサッカーフェスティバルの開催

各地区のスポーツ少年団等を対象(小学全般)に(株)フットボールクラブ水戸ホーリーホックのコーチ及び選手の協力のもと、サッカー教室とミニゲームマッチを行い、優れたサッカー技術を地域の子供たちに広めるとともに、交流の場とするため「げんでんサッカーフェスティバル」や「げんでんサッカー教室」を開催しました。

なお、親子で過ごす貴重な時間を楽しんでもらうことを目的に「げんでん親子サッカー教室」を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

- 〔主催〕 (株)フットボールクラブ水戸ホーリーホック、(公財)げんでん財団  
〔後援〕 (株)茨城放送、(株)茨城新聞社、水戸市、水戸市教育委員会、水戸市スポーツ協会
- ① げんでんサッカーフェスティバル
    - ・開催日 : 令和3年11月3日(水)
    - ・場所 : ケーズデンキスタジアム水戸サブグラウンド
    - ・参加者 : 45名(小学1年生から6年生)
  - ② げんでん親子サッカー教室
    - ・開催日 : 令和3年12月11日(土)
    - ・場所 : 城里町七会町民センター「アツマーレ」
    - ・参加者 : 35組69名(年少・年中・年長のお子様と保護者)
  - ③ げんでんサッカー教室【中止】
    - ・開催日 : 令和4年2月6日(日)
    - ・場所 : 東海村 阿漕ヶ浦運動公園
    - ・参加者 : 東海村の小学生

【げんでんサッカーフェスティバル】



【げんでん親子サッカー教室】



## (5)げんでんふれあいバスケットボール教室の開催

茨城県内の小・中学生を対象に、㈱茨城ロボッツのコーチ及び選手の協力のもと、優れたバスケットボール技術を地域の子供たちに広めるとともに参加者相互の交流を図り、スポーツの振興と青少年の健全な育成に寄与するためバスケットボール教室を開催しました。

なお、令和4年3月に、かみす防災アリーナにおいて計画しておりましたバスケットボール教室は、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

〔主 催〕 (株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテイメント

〔共 催〕 (公財)げんでん財団

### ① 第1回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和3年11月21日(日)
- ・場 所：ユードムアリーナ
- ・参加者：29名(小学1年生から6年生)



### ② 第2回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和4年1月9日(日)
- ・場 所：ユードムアリーナ
- ・参加者：29名(小学3年生以下)



### ③ 第3回 げんでんふれあいバスケットボール教室【中止】

- ・開催日：令和4年3月6日(日)
- ・予定場所：かみす防災アリーナ
- ・予定参加：23組(46名)(年中・年長・小学校1年生から3年生)

## (「ゆとり」の創造に関する事業)

### (6)狂言鑑賞会の開催

多くの人が日本古来の伝統芸能である「狂言」に親しみ理解を深めるため、鑑賞のポイント等の解説を交えた狂言鑑賞会を開催しました。

なお当初、令和3年9月20日(月)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の期間が延長されたことから、令和4年1月22日(土)に延期しての開催となりました。

〔主 催〕 茨城新聞社、(公財)げんでん財団  
 〔共 催〕 小美玉市  
 〔後 援〕 茨城県、茨城県教育委員会、小美玉市教育委員会、NHK水戸放送局、  
 (公財)いばらき文化振興財団、茨城県能楽連盟、(公財)茨城新聞文化福祉事業団他

- ①開 催 日 令和4年1月22日(土)  
 ②開催場所 小美玉市四季文化館 みの〜れ  
 ③出 演 者 三宅狂言会 (三宅右近 他)  
 ④演 目 狂言解説 袴狂言『盆山』、『樋の酒』、『六地藏』



## (7) 水戸室内管弦楽団定期演奏会への支援

国内外からも高い評価を得ている水戸芸術館の専属楽団である『水戸室内管弦楽団』が、同芸術館で開催する第107回及び第108回定期演奏会を支援し、優れた演奏家による良質な音楽鑑賞の場の提供に協力し、文化情報の発信と豊かな地域文化の発展に寄与するために支援を行いました。

〔主 催〕 (公財)水戸芸術振興財団  
 〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、(株)アダストリア、水戸証券(株)、(株)吉田石油、  
 水戸京成ホテル(京成ホテル(株))

### ①第107回定期演奏会

- ・開 催 日 令和3年6月5日(土)、6月6日(日)
- ・開催場所 水戸芸術館コンサートホールATM
- ・入場者数 6月5日:421名、6月6日:377名

### ②第108回定期演奏会

- ・開 催 日 令和3年10月30日(土)、10月31日(日)
- ・開催場所 水戸芸術館コンサートホールATM
- ・入場者数 10月30日:326名、10月31日:339名



## (8) 音楽出前講座への支援

茨城県新人演奏会への出演・受賞者及び県内在住・出身の新人演奏家によるコンサートを開催し、子ども達に優れた音楽に触れる機会を設けると共に、若手演奏家に発表機会の提供及び創造・創作の源泉となるコンサートの開催を支援しました。

〔主 催〕 (公財)いばらき文化振興財団

〔協 賛〕 (公財)げんでん財団

### ① ミュージックカフェVol. 7

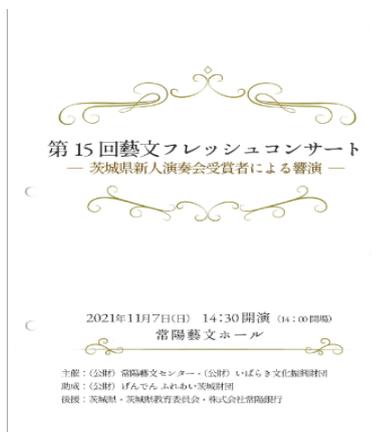
「親子で楽しむ0歳からのハロウィンコンサート」

- ・開催日：令和3年10月24日(日)
- ・場 所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
- ・出演者：のあのあ、鈴木のりゆき(ピアノ)、岡村麻未(歌)
- ・プログラム：ハッピーハッピーハロウィン、ねこのおもしろさん 他
- ・入場者数：276名



### ② 茨城県新人演奏会受賞者コンサート 第15回常陽藝文フレッシュコンサート

- ・開催日：令和3年11月7日(日)
- ・場 所：常陽藝文ホール
- ・出演者：第46回茨城県新人演奏会受賞者(新人賞、奨励賞)  
一條 翠葉(メゾ・ソプラノ)、篠宮 久徳(ピアノ)、大川 遥(クラリネット)、  
瀧家 尚美(ピアノ)
- ・入場者数：135名



### ③ “オペラがわかる”お話とコンサート モーツァルト:オペラ《フィガロの結婚》

- ・開催日：令和3年11月20日(土)
- ・場 所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
- ・出演者：川上 茉莉絵(伯爵夫人/ソプラノ)  
飯塚 学(フィガロ/バリトン)  
高橋 侑(スザンナ/ソプラノ)  
菊池 有里子(ケルビーノ/メゾソプラノ)  
小菅 綾(ピアノ)、臼井 英男(レクチャー)
- ・プログラム：フィガロの結婚
- ・入場者数：230名



④茨城県新人演奏会歴代受賞者コンサート

「ルミエ・サクソフォンカルテットコンサート -コントラスト-」

- ・開催日：令和4年2月20日(日)
- ・場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
- ・出演者：ルミエ・サクソフォンカルテット、住谷 美帆(ソプラノ SAX)  
戸村 愛美(アルト SAX)、中嶋 紗也(テノール SAX)、竹田 歌穂(バリトン SAX)
- ・プログラム：バッハ/G線上のアリア、ビゼー/カルメン幻想曲 他
- ・入場者数：226名



(9) 子どものための音楽会の開催

水戸市及び近隣市町村の小学校5年生、盲学校、特別支援学校の児童・生徒を中心とした子どもたちを対象に、世界でも屈指の室内管弦楽団である水戸室内管弦楽団による「子どものための音楽会」を実施し、子どもたちが良質な音楽に生で触れ、豊かな情操を育んでいただけるよう毎年、リリーアリーナ MITO で開催してきました。昨年に続き本年も新型コロナウイルスの感染拡大により、会場に大人数(約2,500人)を集めての開催が困難であるため、水戸芸術財団と協議を重ね、水戸芸術館コンサートホールATMを会場に無観客で「子どものための音楽会」を行い、映像収録を行うこととし、そのDVDとプログラムを水戸市及び連携中枢都市圏8市町村の小学校に配布することで、音楽鑑賞の機会を広く子どもたちに提供しました。

〔主催〕(公財)水戸市芸術振興財団、水戸市教育委員会

〔共催〕(公財)げんでん財団

- ①収録日 令和3年10月29日(金) (当初の開催予定日)
- ②収録場所 水戸芸術館コンサートホールATM
- ③DVD配布先 小学校91校



## (10)花いっぱい運動定着化促進事業の実施

地域や学校等に花を増やす運動に継続的に取り組む団体・学校等を支援し、地域づくりの意識の向上と活動の定着化を図るため「花いっぱい運動のつどい」を開催し、認定書の授与及び支援金の交付を行いました。

〔主 催〕 チャレンジいばらき県民運動、

〔共 催〕 (公財)げんでん財団

①応募団体 ・団体の部 35団体

・学校の部 19校

②認 定 審 査 委 員 会 令和3年10月19日(火)

③認定書・支援金交付式 令和3年11月30日(火)

・会 場 茨城県水戸生涯学習センター 大講座室

・認 定 団 体 の 部 : 16団体

学校の部 : 8校



## (その他小規模支援事業)

### (11) その他小規模支援事業の実施〔協賛〕

#### ①東海村のアーティストを紹介するコンサートVol. 7への支援

「山田 涼子&村上さくらリサイタル」

東海村出身等の演奏家によるコンサートで、住民がその存在を知り、応援をする環境を育むことによって、次世代の中から新たなアーティストが生まれる機会となるコンサートの開催を支援しました。

〔主 催〕 (公財)東海村文化・スポーツ振興財団

〔共 催〕 (公財)げんでん財団

〔後 援〕 東海村、東海村教育委員会

・開 催 日 令和3年10月9日(土)

・場 所 東海文化センター ホール

・出 演 者 山田 涼子(オーボエ)、村上さくら(クラリネット)

・入場者数 219名



#### ②みと千人の音楽祭への支援【中止】

水戸市を拠点に活動する各団体が一堂に会し、大規模な音楽祭を開催することにより、団体間の交流を深めるとともに観客の市民が音楽を通じて一体感を共有する音楽祭を支援することを決定しましたが、みと千人の音楽祭実行委員会において、新型コロナウイルス感染拡大の状況から中止となりました。

#### ③古の水戸城址復興記念事業への支援

水戸城大手門の復興等に伴う情報発信とあわせ、郷土愛の醸成にもつながる記念事業を市民協働で実施する事業に支援を行いました。

〔主 催〕 古の水戸城址復興記念事業運営委員会

〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、(株)常陽銀行 他

### ③-1 水戸城大手門ライブ

- ・開催日 令和3年11月13日(土)
- ・開催場所 水戸城大手門広場他
- ・来場者数 4,500名(主催者発表)

### ③-2 古の水戸城址整備完成記念イベント

- ・開催日 令和3年11月14日(日)
- ・開催場所 茨城県三の丸庁舎前広場
- ・来場者数 12,000名(主催者発表)



### ④東日本大震災10年応援コンサート

〔主催〕茨城県産業会議(茨城県商工会議所連合会他)

〔協賛〕(公財)げんでん財団、(株)常陽産業研究所他

- ・開催日 令和3年6月18日(金)
- ・場所 茨城県産業会議、ホテルテラス ザ ガーデン水戸
- ・出演者 加藤 えりな(ヴァイオリン)、小林 倫子(ヴァイオリン)、河本 美紀(ホルン)、平尾 有衣(ピアノ)
- ・入場者数 149名(茨城産業会館 70名、ホテル テラス ザ ガーデン水戸 79名)



以上